

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業(納品)を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院		東京サービスセンタ 〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号 リバーシティM-SQUARE 8階 TEL 03-5144-8410 FAX 03-5548-3972				
お客様ID 10027070000-183	受付番号 6039192	作業 BG	区分 1F	保証区分 無償	PJ番号 SR06039192	
装置名 TSX-304A/4U		設置室 4F 撮影室1		据付日 2022年5月31日		
ご依頼内容 現地対策 FMI-CT22067 TSX-304A/4U			作業内容 FMI-CT22067 ネットワークカードのスロット位置を変更しました。 マニュアル2H240-188JA参照し実施しました。			
作業開始・終了時間			完了			
開始	2023年1月16日22時00分					
終了	2023年1月17日00時00分					
時間内	時間外	往復				合計
0	2	0				2
ユニット TSX-304A/4U		製造番号 4UA2222001		作業担当者 岡本 一貴 他0名		
使用部品					数量	
1	以下余白	図番				
2		図番				
3		図番				
4		図番				
5		図番				

ご所属

ご署名

ご所属サイン

ご署名サイン

お客様へ(留意事項のご説明)

- ※本作業(納品)に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号でお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- ※本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または費消されることを前提に販売・提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法令により規制される場合がございますのでご注意ください。
- ※お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報(以下「お客様情報」といいます)につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させて頂きます。
 2. 弊社は、上記「1.」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- ※交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品(作業報告書『使用部品』欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品)につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転しますことを了承願います。

Aquilion Precision 定期点検報告書 第 回目

C. お客様控え

(2/2)

点 検 項 目			項目番号	結 果	備 考
ガンリ	駆動系動作確認	チルトリットマイクロスイッチの確認	10-1	✓	
		斜入パワーシリンダの油漏れ確認	10-2	✓	
ガンリ	ガンリ内バッテリー交換	バッテリーの交換(i-station) (1回/2年)	11-1		
		バッテリーの交換(GMS) (1回/2年)	11-2		
寝台	寝台内部点検	フリー動作の確認	12-10	✓	
		カバースキマ確認(4mm以下)	12-16	✓	
ガンリ	投光器照射位置確認、カバー取り付けおよび干渉確認	位置決め投光器の動作確認	13-1	✓	
		外部投光器窓、マイラーシートの汚れ清掃	13-3	CL	
		マイラーシートの取り付けおよび状態確認	13-4	✓	
		チルト時のカバー干渉確認およびパワーシリンダ異常音確認	13-5	✓	
		テストスキャンの実施(動作異常の有無)			
画像/画質	作業のまとめと後片付け	(条件1) 120kV、300mA、1.0sec/rot、FOV:M(D-FOV:180mm) 5.0mm×4(NR)、10mm厚(2stack)、FC70 ファントム:180mm水ファントム(SS/TOSファントム) (基準値) CT値:-3.0~3.0 SD値:2.5~3.9			
		・異常画像の有無		✓	
		・1枚目 CT値:【 0.6 】 SD値:【 3.2 】		✓	
		・2枚目 CT値:【 1.2 】 SD値:【 3.0 】		✓	
		(条件2) 120kV、300mA、1.0sec/rot、FOV:M(D-FOV:180mm) 5.0mm×4(NR)、10mm厚(2stack)、FC70 ファントム:180mmTOSファントム(SS/TOSファントム)			
		・異常画像の有無		✓	
		(1枚目)			
		・テフロン: 910 ~ 950 【CT値: 934】		✓	
		・プリプロピレン: -115 ~ -95 【CT値: -108】		✓	
		・Air: -1020 ~ -980 【CT値: -991】		✓	
		・アクリル: 110 ~ 130 【CT値: 126】		✓	
		・デルリン: 330 ~ 370 【CT値: 344】		✓	
		・水: -5 ~ 5 【CT値: 0.9】		✓	
		(2枚目)			
		・テフロン: 910 ~ 950 【CT値: 935】		✓	
		・プリプロピレン: -115 ~ -95 【CT値: -108】		✓	
		・Air: -1020 ~ -980 【CT値: -992】		✓	
		・アクリル: 110 ~ 130 【CT値: 126】		✓	
		・デルリン: 330 ~ 370 【CT値: 344】		✓	
		・水: -5 ~ 5 【CT値: 1.0】		✓	
		(条件3) 120kV、300mA、1.0sec/rot、FOV:M(D-FOV:320mm) 5.0mm×4(NR)、10mm厚(2stack)、FC70 ファントム:320mm水ファントム(M7ファントム) (基準値) CT値:-10.0~10.0 SD値:9.7~14.7			
		・異常画像の有無		✓	
		・1枚目 CT値:【 0.6 】 SD値:【 12.6 】		✓	
		・2枚目 CT値:【 0.4 】 SD値:【 12.0 】		✓	
		(条件4) 120kV、200mA、1.5sec/rot、FOV:M(D-FOV:10mm) 0.5mm×4(NR)、2mm厚(4stack)、FC90 ファントム:320mm水ファントム(M7ファントム) 焦点:S2、マトリクス:512 ・0.15mmスリットが分解できていることの確認		✓	
		外装状況の確認および清掃	14-2	✓	

Aquilion Precision 定期点検報告書 第 回目

C. お客様控え

(1/2)

点 検 項 目			項目番号	結 果	備 考
システム	ソフトウェアバージョン	ソフトウェアバージョン アプリケーション:【 V10.10SP003 】 ベース:【 V13.9SP002 】			
	使用状況確認	ローテーションカウンター 【 1084108 時間 】 熱交換器 【 3971.7 】			
準備	点検作業開始前準備	使用時の不具合/エラー確認	1-1	✓	
		テストスキャンの実施 120kV、300mA、1.0sec/rot、FOV:M(D-FOV:320mm 5.0mm×4(NR)、10mm厚(2stack)、FC70 ファントム:320mm水ファントム(M7ファントム) (基準値) CT値:-10.0~10.0 SD値:9.7~14.7	1-2		
		・異常画像の有無		✓	
		・1枚目 CT値:【 0.7 】 SD値:【 12.1 】		✓	
		・2枚目 CT値:【 0.8 】 SD値:【 12.2 】		✓	
ガントリ コンソール	緊急停止ボタン機能 確認(コンソール、ハイフ リットキーボード)	DASタイマの設定の記録(DASタイマ設定時のみ) 通電モード【 ON 】 入時刻【 - 】 切時刻【 - 】 夏時刻設定の有無【 - 】	2-2	✓ ✓	
コンソール	コンソール部清掃	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口清掃	3-2		
		STNAVI BOXの吸排気口(外側)		CL	
		CON BOXのフロントカバーフィルタ、リアカバー		CL	
ガントリ	ガントリ内部清掃 (大電流スリップリ ング他)	ブラシASSY の清掃	4-3	CL	
		ダクトASSY の清掃	4-4	CL	
		摩耗粉飛散防止カバーの清掃	4-5	CL	
		スリップリングの清掃	4-6	CL	
		ブラシ摩耗量の確認(磨耗印から2mm以下の場合はブラシ交換)	4-8	CL	
		メインベアリングのグリスアップ(1回/2年)	4-11		
		ガントリカバー吸排気口の清掃	4-12		
		T.サイトカバーフィルタ部(左右2箇所)		CL	
		B.サイトカバーフィルタ部(左右2箇所)		CL	
		メインアンダカバーフィルタ部		CL	
検出器 ジェネレータ	ガントリ内部清掃 (清掃、ファン交換)	検出器窓の入射窓の清掃	5-1	CL	
		インバータユニットファン、ACユニットファンの交換(1回/2年)	5-2		
		インバータユニットファン(2つ)、ACユニットファン(1つ)			
		清掃		CL	
X線管	熱交換器清掃	X 線系冷却液漏れ確認	6-1		
		X 線管		✓	
		熱交換器		✓	
		ゴムホース		✓	
		熱交換器フィルタの清掃	6-2	CL	
		高圧ケーブル締付け確認	6-3		
		X線管側 トルク:50kgf・cm(5N・m)×6 本 HFG側 トルク:92kgf・cm(9 N・m)×4 本		✓ ✓	
X線管 ジェネレータ	X 線系調整およ び出力確認	Focus Size Check	9-1	✓	
		If調整	9-2	A	
		X線管電圧、管電流の確認	9-3		
		[管電圧]80kV/100mA (77~83 kV) 【 80.0 kV 】		✓	
		[管電圧]100kV/200mA (97~103kV) 【 100.0 kV 】		✓	
		[管電圧]120kV/200mA (116~124kV) 【 120.2 kV 】		✓	
		[管電圧]140kV/200mA (135~144V) 【 140.2 kV 】		✓	
		[管電流]120kV/ 50mA (45~55mA) 【 52.2 mA 】		✓	
		[管電流]120kV/200mA (190~210mA) 【 199.0 mA 】		✓	
		[管電流]120kV/400mA (380~420mA) 【 395.2 mA 】		✓	
		[管電流]120kV/600mA (570~630mA) 【 592.2 mA 】		✓	

結 果(正常:V 調整:A 交換:R 清掃:CL 注油:G 特記事項:N 適用外:/)

Aquilion Precision 定期点検報告書 第 回目

C. お客様控え

お客様名	国立がん研究センター 中央病院
室名	1番CT室
実施日	2023 年 1 月 16 日
契約期間	年 月 日 ~ 年 月 日
対象システム	TSX-304A 14U
システム番号 (点検済証番号)	1002707-183
点検者 (技術者番号)	岡本 佐藤

Aquilion Precision

お客様確認



交換部品	部品番号	個数

特記事項

TSX-UKF-ID0061

スライスカウンタ	87247	検査数	3095
----------	-------	-----	------

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業(納品)を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院		東京サービスセンタ 〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号 リバーシティM-SQUARE 8階 TEL 03-5144-8410 FAX 03-5548-3972	
お客様ID 10027070000-183	受付番号 6132984	作業 CA	区分 1F
保証区分 無償		PJ番号 SR06132984	
装置名 TSX-304A/4U	設置室 4F 撮影室1	据付日 2022年5月31日	
ご依頼内容 保証内点検(1月)		作業内容 保証内点検作業を実施いたしました。 作業の詳細な内容は別紙報告書を参照ください。 動作確認良好です。	
作業開始・終了時間			
開始	2023年1月16日17時00分		
終了	2023年1月16日20時00分		
時間内	時間外	往復	合計
2	5	2	9
		完了	
ユニット TSX-304A/4U	製造番号 4UA2222001	作業担当者 岡本 一貴 他1名	
使用部品			数量
1	以下余白	図番	
2		図番	
3		図番	
4		図番	
5		図番	

ご所属

ご署名

ご所属サイン

ご署名サイン

お客様へ(留意事項のご説明)

- ※本作業(納品)に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号をお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- ※本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または費消されることを前提に販売・提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法により規制される場合がございますのでご注意ください。
- ※お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報(以下「お客様情報」といいます)につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させて頂きます。
 2. 弊社は、上記「1」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- ※交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品(作業報告書『使用部品』欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品)につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転しますことを了承願います。